



ThirdEye

(SNMPc 後継)

2000年代前半から現在に至るまで、日本におけるネットワーク監視ソリューションの最前線で活動してきたロジックベインの集大成として送り出す新たなNMS。それが、「ThirdEye」です。

ICMP Ping や SNMP による Trap 監視や性能監視など、シンプルながら現在も多くのネットワーク環境で必須とされる監視を、洗練された見易く使い易い UI で、そして手頃な価格でご提供します。

マップ画面



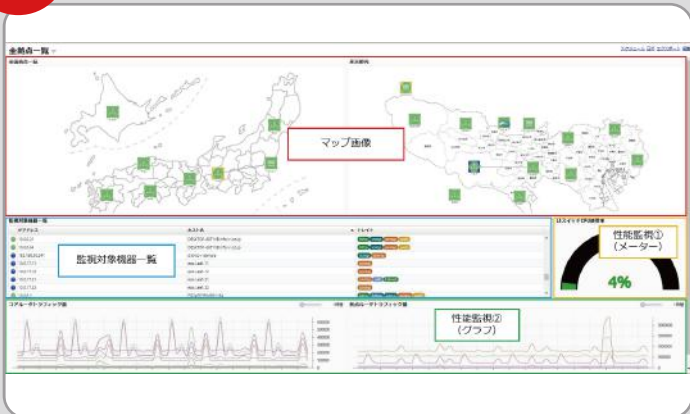
商用NMSに珍しい、ネットワークの論理構成に捉われないマップレイアウトが可能。背景画像も追加することでITインフラに詳しくない方でも簡単に運用できます。

自動ディスカバリ



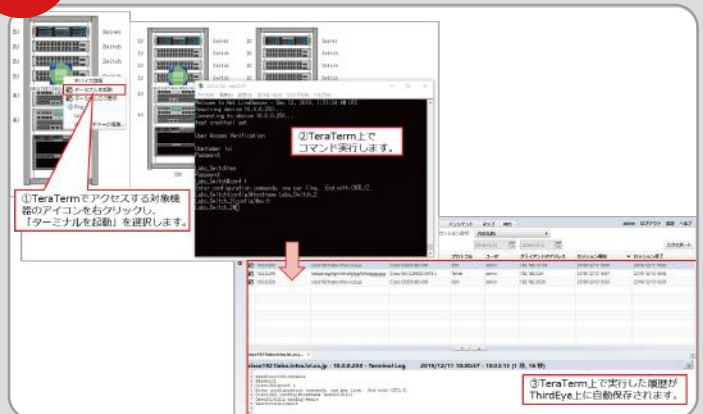
SNMP以外の複数プロトコルに対応したディスカバリ機能を実装。これにより、監視対象機器の種類、サーバOS、疎通可能な通信プロトコルなどをより詳細に判別できます。

ダッシュボード



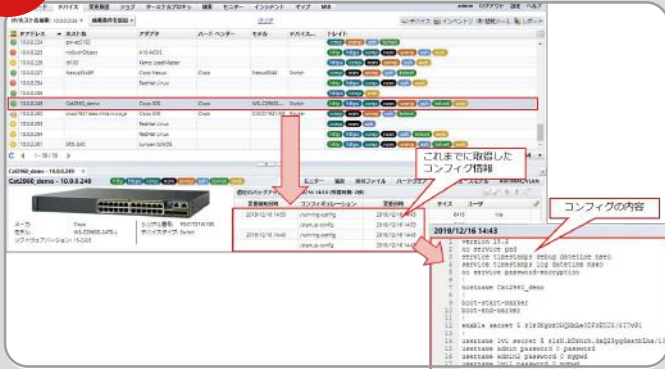
監視対象ネットワークの全容を俯瞰できるダッシュボード画面を実装。作成できる数に制限が無い為、様々な用途やシチュエーションに応じたサマリー画面を充実させることができます。これにより、短期間のうちに多種多様、且つ多量のアラートが発生するなどといったケースでも迅速に状況を把握できます。

ターミナルプロキシ



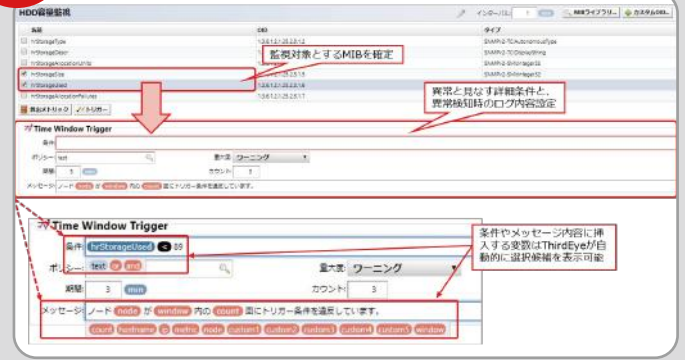
別売のコンフィグ管理製品「Net LineDancer」で好評頂いているターミナルプロキシ機能を ThirdEye に実装。マップ等から監視対象への SSH/Telnet 接続ができ、操作ログを ThirdEye に自動で保存します。

1) コンフィグバックアップ



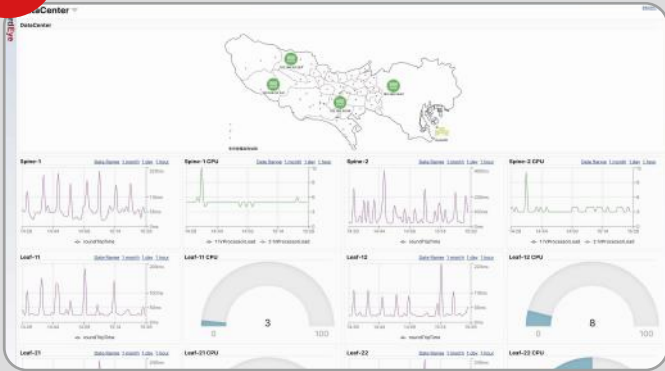
国内外の様々なベンダー機器のコンフィグ情報を自動的に収集、世代管理が可能です。
※対象機器はNetLineDancerがカバーしている内容と同じです。

2) 柔軟なしきい値監視設定



一定期間内に特定回数のしきい値を超過した場合にアラートを発生させるといった柔軟なしきい値設定が可能です。

3) スケーラビリティ



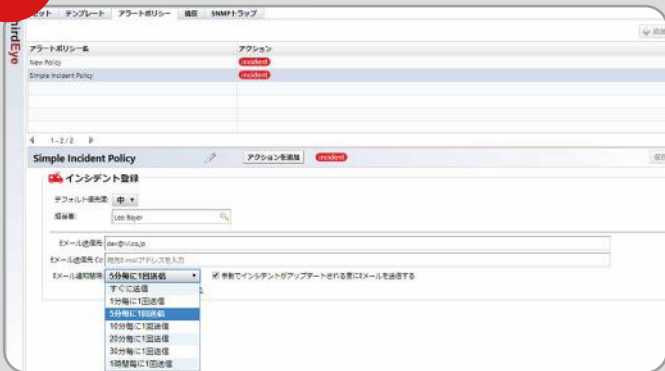
ThirdEyeは、死活監視やSNMPトラップだけでなく、あらゆるポーリングパラメータを長期間追跡するため、実質的に数千という単位の「トレンドレポート(旧)」をサポートしています。
トラブル時に周辺のステータスやパラメータを一覧できることは非常に重要です。

4) MIBコンパイル



SNMPcではコンパイルする順番を管理者が確認する必要がありますでしたがThirdEyeが判別してくれます。ThirdEyeは、SNMPcの5倍のMIB数をデフォルトで装備しています。また、MIBオブジェクト名やOIDで検索もできます。

5) メール集約機能



障害発生時に、メールを集約する機能を予め実装しています。
SNMPcで必要だった、メールテンプレートモジュールの機能が実装されています。

6) 非監視機能



非監視モードにするフィルタモジュールの機能をデフォルトにて実装しています。実行スケジュールと期間を設定することで非監視モードへの移行が可能です。

【対応プラットフォーム】

- VMware ESXi •Windows Hyper-V
- ※Linuxベースの仮想アプライアンス製品です。
- ※物理サーバ、仮想マシンも含めたご提供も可能です。

【推奨スペック】

- CPU: 8Core •メモリ: 8GB •HDD: 1TB(SSD推奨)
- ※監視対象数、監視項目数により推奨値は変動します。

お問い合わせは下記まで



株式会社ロジックベイン
〒216-0004 神奈川県川崎市宮前区鷺沼3-2-6 鷺沼センタービル3F
Tel: 044-852-4200 Fax: 044-854-0979 E-mail: sales@lvi.co.jp

<http://www.lvi.co.jp>

